

茨木高校野球部

OB会報

発行
大阪府立茨木高校
野球部OB会

三十余年前の出来事

高25回 関野 武良



昨年度、寄稿された小野OB会総務会計と同期の25回卒業です。同期の彼が役員としてOB会、そして現役の方々が必要な支援を展開してくれていることに対し私は大きな誇りを持っております。又、できる限りの応援をして行こうとおもっております。

さて、高校時代の私のエピソードを徒然なるままに話させていたいただき

ます。部員不足で2年生の秋の大会出場が危うかったとき広野君が「谷口」君（1年）を連れてきました。昔一緒に遊びでソフトボールをやっていた養精中学の後輩とのこと。数にはなるし、硬球でも怖がらない根性があるとの推薦でした。正式な部員ではなく秋の大会時のみの契約で入部させるものでした。（ちなみにこの

話には広野の親父も絡んでいたとか全く彼には気の毒、高野連にとってはふざけた話でしょう。それをやっちゃうのが広野でした。また、それを「ウエルカム」と喜んで歓迎する広瀬吉孝君（彼が浪商広瀬監督の息子とは？）のヒョウキンさ。とにかく試合出場はできました。それまで練習試合もマネージャーの佐藤さんが組むのも不安一杯だったと情けなく申し訳なくの状況でした。秋の公式戦での一回戦、

失念しましたが勝ってしまいました。2試合目の相手は、何と「PL学園」です。当方は、部員10人で富田林の「PL球場」まで行きました。電車賃が結構必要だったように思います。私は、PLタワーやPL球場、彼らの合宿所が見られると遠足気分で行きました。他のメンバー（小野・柴田・松下・広野・広瀬・入江・梅沢・谷口・久保）もこんな所へ来たこと無いので同じような気持ちだったと思います。開始前になってもPLの選手が見当たりません。ギリギリで息せき切って走ってきました。我々茨高が相手なのでハンディとして5キロ位試合前に走らされたとのこととです。まあ、ビックリすると共に甲子園組は大変だなあ、と全員で敬服致しました。試合の方は、

関野特選いつもの荒れ球でPL打線も打てません（四球多くて御免）。当方速攻と柴田の左翼越二塁打などで2点先行その後は沈黙。守備では四球の上に失策・珍プレー・サードゴロで563のWプレー？セカンドは何処にいたか？等等。火の玉ファーストライナー柴田のミットに吸い込まれWプレー。何と最終回9回までやっちゃいました。7対2で負け。広野曰く、結構早く終わったな。3時間くらいでした。みんな面白かったですね。相手には気の毒でした。怒られたと思います。茨高相手にこの様ではね。

春の新生生クラブ紹介。我々は必死でした。関野の提唱でとにかく自立とうと、クラブの前身よりアビドル度で「栄冠は君に輝く」（夏の甲子園賛歌）をメンバー全員で歌いました。全く下手でした。松下君は自分はずまく歌ったと満足していたように記憶してます。マネージャーの佐藤さんは恥ずかしくて舞台上上がってくれなかつたと思います。ところがこれが奏効し一年生の部員が多く入ってきてくれたのです。あの時は本当に嬉しかった思いが残っています。

卒業後も幸運なことに大きな夢を見させて頂きました。ご存知の28回メンバーの夏の大会準決勝勝出の監督をさせて頂いたのです。現役の力強さとOB・関係諸氏のバックアップのおかげと感謝しております。この場をお借りし御礼申し上げます。昨年、万博球場に30年ぶりに応援に行きファールが横に飛んできて硬球の重さを痛感。広野・阪脇両君とビックリ。こんな話で野球してたんだと感慨深げに馬鹿話。前では小野チャンが檄を飛ばしました。新鮮

でたまらなく嬉しい気分を味わいました。こんな思いができるのも茨高野球部OBだからなんですね。後輩諸君への支援もさることながら自分自身を支えて人生をこれから一緒に生きて行ける仲間がいることを今更のように実感しています。今回の思い出を振り返らせて頂く機会を持たせてもらったOB会に感謝いたします。また、拙い思い出話で紙面を汚して申しわけありません。

OB諸氏、現役諸君の益々のご健勝を祈念しエンディングとさせていただきます。OB会報での今後の楽しいエピソードを楽しみにしております。みなさま、ごきげんよろしく！

御挨拶

OB会前事務局長
高21回 池永 徹

新緑の候、OBの皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。さて私ごと、このたび府立山田高校から茨木高校に転勤となりました。4月1日付で理科教諭として着任いたしました。1987年にOB会の組織を改編して以来、OB会事務局長として微力ながら母校野球部の世話をさせて頂いてまいりました。今後は茨木高校内から野球部を指導し、OB会に援助を要請する立場になりましたので、OB会事務局長は退かさせていただきます。しかし、卒業生の情報はこれまでよりも得やすくありますので、OB会名簿の作成等の仕事は今後も担当いたします。母校とはいえ新しい環境に戸惑う毎日ですが、心を新たに茨木高校野球部の発展のために精一杯頑張りたいと思っておりますので、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

御挨拶

高18回 泉 勇策

OB、OGの皆様には常日頃より硬式野球部並びにOB会の諸活動にご協力いただき誠にありがとうございます。さて、OB会事務局長としてお世話いただいたいた高校21回の池永徹君が山田高校から母校茨木高校に転任が決まり、4月より硬式野球部顧問に就任されました。OBである現役の先生が日常の指導に携われることは我々の長年の希望でもありました。

これで監督の堀井君と二人三脚で現役諸君の指導を継続して行える環境が整うことになり、夏に向けて大いに力をつけていただき更なる活躍を期待したいと思います。又、池永君の部顧問就任に伴いOB会事務局長の後任として私に依頼があり、微力ながら引き受けさせて頂いたこととなりました。OB会は現役諸君が少しもよい環境で野球が出来るよう物心両面の援助をすること、そしてOB・OGの交流を一層盛んにすることが大事だと思います。名簿によりますと旧制中学24回を1期生に80数を超える歴史があります。会員数も400名を超えています。11月27日（土）には万博球場を使用してOB戦などを計画していますので、初めての試みですが、幅広い年齢の方々から出来るだけ多く集まっていたいただきたいと考えています。詳細はホームページでもお知らせいたしますので一層のご協力をよろしく願います。